

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年01月09日

計画の名称	厚木市における災害に強いまちづくり（防災・安全）												
計画の期間	令和08年度～令和12年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	厚木市												
計画の目標	<p>本市は、神奈川県中央部に位置しており、秦野市、清川村、愛川町、相模原市、座間市、海老名市、寒川町、平塚市及び伊勢原市の6市2町1村に接している。</p> <p>面積は93.83km²、東西13.76km、南北14.71kmの扇形に近い地形をなし、市域の北西から南東にかけて緩やかに傾斜しており、市内には相模川や丹沢山地を源流とする中津川、小鮎川などの多くの河川が流れているため、洪水や浸水のリスクが広く存在し、また土砂災害のリスクがある区域が市内に多数点在している。</p> <p>本市では、神奈川県地震被害想定調査等を参考に平成31年に実施した「厚木市地震被害想定調査」に基づき、都心南部直下地震等、切迫性が高く、被害が大きいと予想される地震については優先的に対策を進めていくとしており、本計画は「厚木市国土強靱化地域計画」にも示している「劣悪な避難生活環境、不十分な健康管理による多数の被災者の健康状態の悪化・死者の発生」を防ぐため、指定避難所となる市内の小中学校に防災井戸及びマンホールトイレを整備することで、井戸水による生活水の確保及び井戸水を利用したマンホールトイレによる災害時におけるトイレ問題の解消により、避難生活環境の向上等を図ることを目標とする。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	468	A	468	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R 8 当初	R 10 末	R 12 末
1	想定避難者数に対するマンホールトイレ及び防災井戸の充足率を0%から61%にする 想定避難者数に対するマンホールトイレ及び防災井戸の充足率 整備済地区内の避難者数（人）/想定避難者数（18,281人）	0%	36%	61%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R08	R09	R10	R11	R12				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	厚木市	直接	厚木市	-	-	マンホールトイレ及び防 災井戸整備事業(市内小 中学校)	マンホールトイレ及び防災井 戸整備 N=25箇所	厚木市						468		-	
												小計						468		
											合計						468			